

応援します! お母さん・働く女性



幼い子どもと女性の笑顔ほど魅力的なものはありません。子どもの笑顔は無心の魅力です。無心の笑顔には、実に人の心をつかむ不思議な能力があります。

大人になると、こういう無心というものはなかなか持てなくなるのですが、時々子どものような笑顔を見せる人に会うことがあります。例えば、最近「無農薬、無肥料で栽培するリンゴ」で有名な木村秋樹さん。この人の笑顔の背後には実に深いエピソードがあります。

木村さんは「無農薬、無肥料」でリンゴを作りたいと発心し、実に11年間、極貧と周囲の白眼視の中で辛酸

自分も周囲も幸福にする「笑顔の効能」



をなめます。追い詰められて首をつろうと山に入って行つたところで、リンゴの木に会い、一つの悟りを得て生還、そこから起死回生、成功の道が開けていきます。

人生の地獄を体験した人の笑顔が、実に不思議なほど無心に

見えます。幼い子どもにはない、深みのある無心です。そもそも笑顔には大きな力が秘められています。例えば家庭において、お母さんの笑顔と笑い声は、家中にポツと灯りをともしような温かいエネルギーを放射します。笑うと、口から3本分のところの神経を刺激して快楽ホルモンを分泌し、体の緊張を緩める作用があるのだそうです。同時に、周辺の人の緊張をも緩める力があるように思えます。

誰の人生にも辛いこと悲しいことがないはずはありませんが、それらをもゆるむ心の糧にして、より深みのある笑顔を持ち続け、周囲をも幸福にできる、そういう魅力のある大人でありたいものです。

泉佐野 財政破綻一歩手前

市政の改革 市民の「本気」が不可欠



地道な借金返済の努力を続けてきた泉佐野市だが、ついに破綻一歩手前の「早期健全化団体」になることが確定した(写真=同市市政広報より)

泉佐野市は、財政破綻一歩手前の「早期健全化団体」となることが確定し、開会中の市議会に財政健全化計画の素案を提示した。実は、柏原市もまた「破綻予備軍」なのだ。...

柏原も同様の危機

泉佐野市は、平成二〇年度の決算で、市全体の赤字の割合を示す連結実質赤字比率が二六・四二%と、国の基準(一七・四四%)を上回った。...

泉佐野市は、平成二〇年度の決算で、市全体の赤字の割合を示す連結実質赤字比率が二六・四二%と、国の基準(一七・四四%)を上回った。...

はまうら佳子の元気が出るコラム

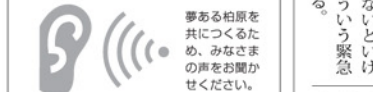
行きつけの喫茶店でいつものように紅茶とケーキを楽しんでいたら、これまたいつものように隣席の初対面の女性と話が弾みました。店の女主人が、わたしが市議会議員に当選したことを伝えると、「思い出した! あのポスター写真の先生

「眼施」(慈愛に満ちたまなざし)、「言辞施」(ポジティブな言葉で相手を勇気づける)、「身施」(儀正中でも一番印象的で、「笑顔」(相手の思いやりに)、「床座施」(自分を後回しにして相手を優先させる)、「房舍施」(心から喜んでもらえるよう相手をもてなす)です。みんながこの「七施」を実践したら、世の中はずっと暮らしやすくなります。



柏原も同様の財政危機 近畿では奈良県御所市と上牧町が早期健全化団体になることが確定。大阪府内では、一九九年度決算による試算で守口市と泉大津市が早期健全化団体移行の危機だったが、両市とも財政調整基金の取り崩しや特別債

みなさまの声募集中です。



はまうら佳子後援会 〒582-0026 柏原市旭ヶ丘2丁目4番25号 電話 977-5502/FAX.977-8782 info@yoshiko-hamura.com

健全化計画を策定することなどを定めており、泉佐野市が議会に提示した計画の素案によれば、今後二〇一〇年度に職員の数削減(二〇〇人の削減)を含む四六〇億円の取次改善を目指す。...

柏原市も例外ではなく、深刻な財政危機にある。住民が本気になって身の回りに目を凝らし、市長や市議会に変革を迫らなさいといかない、すでにそういう緊急事態となっている。

パトロール 今般の柏原市議選は四年前と同じく総選挙と大分異なり、民意という名の人為的な風をものに受ける結果となった。候補者の訴える政策や理念がどうのどうの、その時の「風」によって当選が大きく左右されるといえるのはよく空想らしい気がする。しかも、単純なワンフレーズで「風」がさらに増すからたが悪い。前回は「郵政民営化」、今回は「総選挙後」...